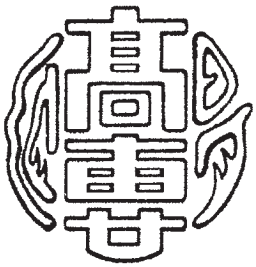
令和３年度
専攻科学生募集要項
（入学案内を含む）



推薦による選抜

高等専門学校卒業見込みの者	出願期間	令和２年　５月２５日（月）～　５月２８日（木）
	合格者発表	令和２年　６月　９日（火）
	入学確約書提出期限	令和２年　６月１６日（火）
社会人	出願期間	令和２年１０月１９日（月）～１０月２２日（木）
	合格者発表	令和２年１１月１３日（金）
	入学確約書提出期限	令和２年１１月２０日（金）

学力による選抜

前期学力	出願期間	令和２年　６月１５日（月）～　６月１８日（木）
	検査日	令和２年　６月２６日（金）
	合格者発表	令和２年　７月　３日（金）
	入学確約書提出期限	令和２年　９月１８日（金）
後期学力	学力選抜による後期学力は、推薦による選抜および学力選抜による前期学力による入学予定者の状況により、専攻ごとに実施の有無を決定します。なお、実施の有無は、令和２年9月30日(水)までに本校ホームページ（http://www.ariake-nct.ac.jp/）に掲載します。	

※推薦選抜、学力選抜に係わらず有明高専以外からの受検希望者は、入学願書受付開始日の２週間前までに下記電話番号へ問い合わせください。事前連絡がない場合は、願書の受付はできません。

独立行政法人　国立高等専門学校機構
有明工業高等専門学校
〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町１５０
電　話　０９４４－５３－８６２２
ＦＡＸ　０９４４－５３－８８６２
ホームページ http://www.ariake-nct.ac.jp/

目　　次

アドミッションポリシー …… 1
　求める学生像 …… 1
　育成しようとする技術者像 …… 2
　募集定員 …… 2
　選抜方法 …… 2
推薦による選抜【高等専門学校卒業見込みの者】 …… 3
　１　出願資格 …… 3
　２　出願手続 …… 3
　３　選抜の方法 …… 4
　４　選抜結果の発表 …… 4
　５　入学確約書の提出 …… 4
　６　入学手続き …… 4
　７　選抜の結果、合格とならなかった場合の取り扱い …… 4
推薦による選抜（社会人） …… 5
　１　出願資格 …… 5
　２　出願手続 …… 5
　３　選抜の方法 …… 6
　４　選抜結果の発表 …… 7
　５　入学確約書の提出 …… 7
　６　入学手続き …… 7
学力による選抜【前期】 …… 8
　１　出願資格 …… 8
　２　出願手続 …… 8
　３　選抜の方法 …… １０
　４　選抜結果の発表 …… １１
　５　入学確約書の提出 …… １１
　６　入学手続き …… １１
学力による選抜【後期】 …… １２
個人情報保護について …… １２
募集要項の請求 …… １２
専攻科案内 …… １３
　教育理念と学習・教育到達目標 …… １３
　教育課程 …… １４
　学位の取得 …… １５
　修了生の主な進路〈令和２年３月〉 …… １５
　入学手続き時に要する諸経費 …… １５
　高等教育の「就学支援新制度」 …… １５
　入学料免除・徴収猶予制度 …… １５
　授業料免除制度 …… １５
　奨学金制度 …… １５
　学生寮 …… １５
入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点 …… １６

アドミッションポリシー（学生受け入れ方針）

高専の専攻科は、高専 5 年間の教育課程の上に、より高度な専門知識と技術を教授し、創造的な研究開発や先端技術に対応できる人材を育成するために設けられた 2 年制の課程です。専攻科の課程を修了すれば、大学評価・学位授与機構の審査を受けて、「学士」の学位を取得できます。

本校専攻科には、生産情報システム工学専攻、応用物質工学専攻、建築学専攻の3専攻があります。

求める学生像

本校専攻科は、豊かな教養と幅広い専門知識、学際的・複合的視野と倫理観、創造性と実践力を身につけた、ものづくりのための高度な実践的技術者を育成することを目指しています。そのため、本専攻科では次のような人の入学を歓迎します。

1）幅広い工学に関する基礎知識と主体性を身につけた人
2）専門工学に関する知識と創造性に富み、実践力を身につけた人
3）自己啓発・向上能力に富み、技術を通じ社会の発展に寄与できる人
4）多様な価値観を理解し、学際的な分野で活躍できる人
5）国際社会で活躍できる広い視野と教養を備えた人

なお、実社会で活躍しながらキャリアアップしたいと考えている人なども歓迎します。

《入学者選抜の基本方針》

入学者の選抜は、「推薦による選抜」、「推薦による選抜（社会人）」および「学力による選抜」の3つの方法で行います。

◇ 推薦選抜

推薦による選抜では、高等専門学校卒業見込みで、在籍する学校長が学業成績および人物が優れていると認め、推薦する人で、本専攻科への適性を有し、合格した場合は必ず入学する人を選抜します。推薦による選抜は、在籍する学校長から提出された推薦書および調査書、志望調書の内容および TOEIC スコアを総合した書類選抜で行います。専門および学際分野の基礎知識については調査書、国際社会で活躍できる素養を TOEIC スコアおよび調査書と志望調書、主体性や実践力、社会の発展に対する意欲などを推薦書、志望調書で総合的に評価します。

◇ 推薦選抜（社会人）

推薦による選抜（社会人）では、出願時において企業等に 2 年以上在籍した経験があり、所属する企業等の長または出身学校長が、勤務成績または学業成績、人物ともに優れていると認め推薦する人で、本専攻科への適性を有し、合格した場合は必ず入学する人を選抜します。推薦による選抜（社会人）は、所属する企業等の長または出身学校長から提出された推薦書、調査書および志望調書の内容を総合して書類選抜で行います。専門および学際分野の基礎知識については調査書、国際社会で活躍できる素養を TOEIC スコアおよび調査書と志望調書、主体性や実践力、社会の発展に対する意欲などを推薦書、志望調書で総合的に評価します。

◇ 学力選抜

学力検査による選抜では、本専攻科での勉学に必要な素養と基礎学力および専門基礎知識を備えた人を選抜します。学力選抜は、学力検査の成績、出身（在籍）学校長から提出された調査書および志望調書を総合して行います。学力検査は筆記試験で、英語（TOEIC 換算）、数学および専門科目です。専門および学際分野の基礎知識については調査書および専門科目の筆記試験、国際社会で活躍できる素養を英語および数学の筆記試験ならびに調査書と志望調書、主体性や実践力、社会の発展に対する意欲などを志望調書で総合的に評価します。

育成しようとする技術者像

本校専攻科では、工業生産活動(機械、電気、電子情報、物質、建築)における諸課題を自ら発掘し、多角的な視点に立って諸問題を解決するため、工学の専門知識と複合的・学際的知識を総合した判断力と問題解決能力を備えた高度な実践的技術者の育成を目指しています。さらにはこれらの教育を通じて、人々に優しく、自然と共存できる技術の開発に携わり、環境問題・食糧問題・エネルギー問題など今日的な諸課題について柔軟に対応できる技術者を育成することを目的としています。
このような技術者を育成するために、各専攻では次のような人の入学を歓迎します。

【生産情報システム工学専攻】

生産情報システム工学専攻では、本科5年間で修得した各々の専門分野をさらに深く勉強します。それに加えて、広く工学分野一般についても見識を深め、複眼的な見方のできる技術者を目指します。そのため、本専攻では次のような人の入学を歓迎します。

1) 機械・電気・情報いずれかの専門分野をすでに修め、さらに深く専門分野を勉強する意欲がある人
2) 工学の広い分野に興味があり、学際的な領域についても勉強する意欲がある人
3) 与えられたテーマの中で、自分の研究を自ら計画し実践していく意欲がある人

【応用物質工学専攻】

応用物質工学専攻では、高専本科 5 年間の教育課程で修得した基礎学力を基盤として、化学技術やバイオ関連技術の進展に対応しうる高度な知識と技術を有する技術者の養成を目指しています。そのため、本専攻では次のような人の入学を歓迎します。

1) 化学や生物などの自然科学について基本の知識をもち、それを身近な問題に応用できる人
2) 学際領域にわたる幅広い専門知識を修得し、高い独創力や解析能力を身につける意欲がある人
3) グローバルな視点で物事を考えることができ、倫理観がある人

【建築学専攻】

建築学専攻では、本科で修得した一般および専門の基礎学力を土台として、創造性に富み、かつ実践的技術力の高い建築技術者の育成を目指しています。
そのため、本専攻では次のような人の入学を歓迎します。

1) 豊かな生活空間の創造に意欲的に取り組める人
2) 建築の計画、構造、設備などの基礎的知識を修得している人
3) 学際的な幅広い専門知識と設計演習や実験・実習を通した実践的技術を修得したいと考えている人

募集定員

生産情報システム工学専攻	応用物質工学専攻	建築学専攻
12 名	4 名	4 名

選抜方法

入学者の選抜は、次の方法で行います。

選抜区分		検査日	頁
推薦による選抜	高等専門学校卒業見込みの者	書類選抜	3 頁
	社会人	書類選抜	5 頁
学力による選抜(社会人も含む)	前期	令和 2 年 6 月 26 日(金)	8 頁
	後期	令和 2 年 9 月 30 日(水)までに本校ホームページに掲載	12 頁

推薦による選抜【高等専門学校卒業見込みの者】

1　出願資格

令和３年３月に高等専門学校卒業見込みの者で、学校長が学業成績および人物が優れていると認め、推薦する者

2　出願手続

(1) 願書受付

期　間	令和２年５月 25 日(月)から令和２年５月 28 日(木)まで。 （郵送の場合も、５月 28 日(木)までに必着のこと。） ※　有明高専以外から受検される方は、入学願書受付開始日の２週間前までに本校学生課教務係にお問い合わせください。
時　間	午前９時から午後４時まで
場　所	〒836-8585　大牟田市東萩尾町 150　有明工業高等専門学校　学生課教務係

(2) 出願の方法等

①志願者は、出願に必要な書類等を整えて、提出してください。

②郵送の場合は、本校所定の封筒を使用し、必ず書留としてください。

(3) 出願に必要な書類等

①入学願書 ②入学志願者 志望調書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
③写真票 受検票	写真は、出願３ヶ月以内に撮影した正面・上半身脱帽のもの（縦 40mm×横 30mm）とし、所定の位置に貼付してください。
④入学志願者 調査書	本校所定の用紙により、在籍する学校の長が作成し、厳封したものを提出してください。
⑤入学志願者 推薦書	本校所定の用紙により、在籍する学校の長が作成したものを提出してください。
⑥入学検定料	16,500 円。 ・銀行から振り込む場合 本要項に綴り込みの「入学検定料振込依頼書」により志願者本人の氏名で振込の後、「検定料振込証明書（学校提出用）」を「入学検定料振込証明書」貼付欄に貼付けてください。 ・郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合 16 頁に記載の「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」を参照のうえ振込のあと、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を「入学検定料振込証明書」貼付欄に貼付けてください。
⑦受検票送付 用封筒	受検票の郵送を希望する志願者のみ提出してください。 本校所定の封筒に志願者の住所、氏名および郵便番号を明記し、374 円分の切手を貼付してください。
⑧選抜結果用 あて名票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。

⑨TOEIC スコア	検査実施日前２年以内にTOEIC公開テストまたはTOEIC　IPテストを受験し､TOEICスコアおよびその取得時期を証明する｢公式認定証｣または｢個人成績表」の写しを提出してください。
⑩その他	現に日本国内に在住する外国人は、市区町村が発行する「住民票の写し(コピー不可)」を提出してください。

(4) 出願に関する注意事項

①出願書類の不備なものは受け付けません。

②提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は､入学後であっても入学を取り消すことがあります。

③願書提出後の記載事項の変更は認めません。

④受理した出願書類および検定料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、次の要件のいずれかに該当する場合は、納入済みの入学検定料を返還します。

1) 入学検定料を振込んだが本校に出願しなかった場合。(出願書類を提出しなかったまたは出願を受理されなかった)

2) 入学検定料を誤って二重に振込んだ場合。

上記の入学検定料返還要件に該当する場合は、別紙様式により必要事項を記入後、出願予定の選抜試検の願書受付期間終了後に学生課教務係まで速やかに連絡願います。
連絡先：〒836-8585　大牟田市東萩尾町150
有明工業高等専門学校　学生課教務係
TEL：0944-53-8622　FAX：0944-53-8862

3　選抜の方法

入学者の選抜は、在籍校長から提出された推薦書および調査書、志望調書、TOEIC スコアの内容を総合して書類選抜で行います。

4　選抜結果の発表

(1) 発表日時

令和２年 ６月９日(火)　午前10時

(2) 発表方法

本校に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者に当日発送の文書により通知します。
（電話等による合否の問い合わせには一切応じません。）
また、本校ホームページ（http://www.ariake-nct.ac.jp/）で合格者の受検番号を発表します。

5　入学確約書の提出

合格通知を受けた人は、令和２年 ６月16日(火)までに「入学確約書」を提出してください。
期日までに「入学確約書」が提出されない場合は、入学の意志がないものとして処理します。

6　入学手続き

入学の手続きは、令和３年３月に行います。入学確約書を提出した人に、別途通知します。

7　選抜の結果、合格とならなかった場合の取り扱い

「推薦による選抜」の結果、合格とならなかった場合で、学力による選抜を希望するときは、再度検定料納入を含め出願の手続きを行ってください。
なお、再出願する場合は、志望調書、調査書の提出は必要ありません。

推薦による選抜【社会人】

1　出願資格

次のいずれかに該当し、所属する企業等の長または出身学校長が、勤務成績または学業成績、人物ともに優れていると認め推薦する者で、出願時において企業等に 2 年以上在籍した経験がある者。

① 高等専門学校を卒業した者
② 短期大学を卒業した者
③ 高等学校（中等教育学校の後期課程および特別支援学校を含む。）の専攻科の課程を修了した者のうち学校教育法第 58 条の2の規定により大学に編入学することができるもの
④ 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第 132 条の規定により、大学に編入学することができるもの
⑤ 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者
⑥ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者
⑦ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
⑧ その他、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると学校長が認めた者

2　出願手続

(1) 願書受付

期　間	令和 2 年 10 月 19 日(月)から令和 2 年 10 月 22 日(木)まで。 (郵送の場合も、10 月 22 日(木)までに必着のこと。) ※　有明高専以外から受検される方は、入学願書受付開始日の2週間前までに本校学生課教務係にお問い合わせください。
時　間	午前 9 時から午後 4 時まで
場　所	〒836-8585　大牟田市東萩尾町 150　有明工業高等専門学校　学生課教務係

(2) 出願の方法等

①志願者は、出願に必要な書類等を整えて、提出してください。
②郵送の場合は、本校所定の封筒を使用し、必ず書留としてください。

(3) 出願に必要な書類等

①入学願書 ②入学志願者 志望調書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
③写真票 受検票	写真は、出願3ヶ月以内に撮影した正面・上半身脱帽のもの（縦　40mm×横 30mm）とし、所定の位置に貼付してください。
④入学志願者 調査書	○　本校所定の用紙により、出身学校長または学長が作成し、厳封したものを提出してください。 ○　出願資格④により出願する場合は、次の証明書をあわせて提出してください。 (ア)専修学校が発行する修業年限 2 年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が 1700 時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書 (イ)専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類 ○　出願資格⑤により出願する場合は、出願資格にかかる最終学校の成績証明書を調査書に代えて提出してください。

⑤入学志願者 推薦書	本校所定の用紙により、所属する企業等の長または出身学校長等が作成したものを提出してください。
⑥出願承諾書	企業等に在職のまま入学を希望する志願者のみ提出してください。 本校所定の用紙により、所属長が作成したものを提出してください。
⑦入学検定料	16,500 円。 ・銀行から振り込む場合 本要項に綴り込みの「入学検定料振込依頼書」により志願者本人の氏名で振込の後、「検定料振込証明書（学校提出用）」を「入学検定料振込証明書」貼付欄に貼付けてください。 ・郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合 16 頁に記載の「入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」を参照のうえ振込のあと、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を「入学検定料振込証明書」貼付欄に貼付けてください。
⑧受検票送付用封筒	受検票の郵送を希望する志願者のみ提出してください。 本校所定の封筒に住所、氏名および郵便番号を明記し、374 円分の切手を貼付して提出してください。
⑨選抜結果用あて名票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
⑩TOEIC スコア	検査実施日前２年以内に TOEIC 公開テストまたは TOEIC　IP テストを受験し、TOEIC スコアおよびその取得時期を証明する「公式認定証」または「個人成績表」の写しを提出してください。
⑪その他	現に日本国内に在住する外国人は、市区町村が発行する「住民票の写し（コピー不可）」を提出してください。

(4) 出願に関する注意事項

①出願書類の不備なものは受け付けません。

②提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

③願書提出後の記載事項の変更は認めません。

④受理した出願書類および検定料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、次の要件のいずれかに該当する場合は、納入済みの入学検定料を返還します。

1) 入学検定料を振込んだが本校に出願しなかった場合。（出願書類を提出しなかったまたは出願を受理されなかった）

2) 入学検定料を誤って二重に振込んだ場合。

（上記の入学検定料返還要件に該当する場合は、別紙様式により必要事項を記入後、出願予定の選抜試検の願書受付期間終了後に学生課教務係まで速やかに連絡願います。
連絡先：〒836-8585　大牟田市東萩尾町 150
有明工業高等専門学校　学生課教務係
TEL：0944-53-8622　FAX：0944-53-8862）

3　選抜の方法

入学者の選抜は、所属する企業等の長または出身学校長から提出された推薦書および調査書、志望調書の内容を総合して書類選抜で行います。

4　選抜結果の発表

(1) 発表日時　　令和 2 年 11 月 13 日(金)午前 10 時

(2) 発表方法

本校に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者に当日発送の文書により通知します。
（電話等による合否の問い合わせには一切応じません。）
また、本校ホームページ（http://www.ariake-nct.ac.jp/）で合格者の受検番号を発表します。

5　入学確約書の提出

合格通知を受けた人は、令和 2 年 11 月 20 日(金)までに「入学確約書」を提出してください。
期日までに「入学確約書」が提出されない場合は、入学の意志がないものとして処理します。

6　入学手続き

入学の手続きは、令和 3 年 3 月に行います。入学確約書を提出した人に別途通知します。

学力による選抜【前期】

1　出願資格

(1) 次のいずれかに該当する者。

①　高等専門学校を卒業した者および令和 3 年 3 月卒業見込みの者

②　短期大学を卒業した者および令和 3 年 3 月卒業見込みの者

③　高等学校（中等教育学校の後期課程および特別支援学校を含む。）の専攻科の課程を修了した者のうち学校教育法第 58 条の 2 の規定により大学に編入学することができるもの

④　専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学することができるものおよび令和 3 年 3 月までに同要件を満たす見込みのもの

⑤　外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者および令和 3 年 3 月までに修了見込みの者

⑥　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者および令和 3 年 3 月までに修了見込みの者

⑦　我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および令和 3 年 3 月までに修了見込みの者

⑧　その他、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると学校長が認めた者

(2) 英語において、試検実施日の 2 年前以内に TOEIC 公開テストまたは TOEIC　IP テストを受験し、「公式認定証」又は「個人成績表」を有する者。

2　出願手続

(1) 願書受付

期　間	令和 2 年 6 月 15 日(月)から令和 2 年 6 月 18 日(木)まで。 （郵送の場合も、6 月 18 日（木)までに必着のこと。） ※　有明高専以外から受検される方は、入学願書受付開始日の 2 週間前までに本校学生課教務係にお問い合わせください。
時　間	午前 9 時から午後 4 時まで
場　所	〒836-8585　大牟田市東萩尾町 150　有明工業高等専門学校　学生課教務係

(2) 出願の方法等

①志願者は、出願に必要な書類等を整えて、提出してください。

②郵送の場合は、本校所定の封筒を使用し、必ず書留としてください。

(3) 出願に必要な書類等

①入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
②入学志願者 志望調書	
③写真票 受検票	写真は、出願 3 ヶ月以内に撮影した正面・上半身脱帽のもの（縦 40mm×横 30mm）とし、所定の位置に貼付してください。

④入学志願者 調査書	○ 本校所定の用紙により、出身（在籍）学校長または学長が作成し、厳封したものを提出してください。 ○ 出願資格④により出願する場合は、次の証明書をあわせて提出してください。 (ア)専修学校が発行する修業年限 2 年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が 1700 時間以上の専門課程を修了したこと、または修了する見込みであることを証明する書類 (イ)専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類 ○ 出願資格⑤により出願する場合は、出願資格にかかる最終学校の成績証明書を調査書に代えて提出してください。
⑤出願承諾書	企業等に在職のまま入学を希望する志願者のみ提出してください。 本校所定の用紙により、所属長が作成したものを提出してください。
⑥入学検定料	16,500 円。 ・銀行から振り込む場合 本要項に綴り込みの「入学検定料振込依頼書」により志願者本人の氏名で振込の後、「検定料振込証明書（学校提出用）」を「入学検定料振込証明書」貼付欄に貼付けてください。 ・郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合 16 頁に記載の「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」を参照のうえ振込のあと、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を「入学検定料振込証明書」貼付欄に貼付けてください。
⑦受検票送付 用封筒	受検票の郵送を希望する志願者のみ提出してください。 本校所定の封筒に住所、氏名および郵便番号を明記し、374 円分の切手を貼付して提出してください。
⑧選抜結果用 あて名票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
⑨TOEIC スコア	検査実施日前２年以内に TOEIC 公開テストまたは TOEIC　IP テストを受験し、TOEIC スコアおよびその取得時期を証明する「公式認定証」または「個人成績表」の写しを提出してください。
⑩その他	現に日本国内に在住する外国人は、市区町村が発行する「住民票の写し(コピー不可)」を提出してください。

(4) 出願に関する注意事項

①出願書類の不備なものは受け付けません。

②提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

③願書提出後の記載事項の変更は認めません。

④受理した出願書類および検定料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、次の要件のいずれかに該当する場合は、納入済みの入学検定料を返還します。

1) 入学検定料を振込んだが本校に出願しなかった場合。（出願書類を提出しなかったまたは出願を受理されなかった）

2) 入学検定料を誤って二重に振込んだ場合。

上記の入学検定料返還要件に該当する場合は、別紙様式により必要事項を記入後、出願予定の選抜試検の願書受付期間終了後に学生課教務係まで速やかに連絡願います。
連絡先：〒836-8585　大牟田市東萩尾町 150
有明工業高等専門学校　学生課教務係
TEL：0944-53-8622　FAX：0944-53-8862

3　選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査（英語についてはTOEIC換算）、出身(在籍)学校長から提出された調査書および志望調書を総合して行います。

(1) 選抜日時

期日	科目等	時間
令和2年 6月26日(金)	数　　学	9時20分～10時20分
	専門科目	10時40分～12時10分

(注)8時50分までに本校学生課前に集合してください。

(2) 選抜場所

有明工業高等専門学校

(3) 学力検査科目および出題の範囲

検査科目		出題の範囲
英　　語		検査は実施せず、出願時に提出された証明に基づく換算得点を用いる
数　　学		数学の基礎分野、微分積分（偏微分、2重積分、微分方程式を含む)、線形代数
専門科目	生産情報システム工学専攻	次の①～③の系のうちいずれかを選択 ① 機械系 「材料力学」、「水力学」、「熱力学」、「制御工学」、「メカトロニクス・情報」、「機械工作法（材料学・精密加工)」のうちから選択する3科目（選択） ② 電気系 「電気磁気学」、「電気回路」の2科目（必須）と、「電子回路」、「電気機器」、「情報処理」のうちから選択する2科目との4科目（選択） ③ 電子情報系 「電子工学(電気・電子回路、論理回路)」、「情報工学(プログラミング(C言語)、コンピュータアーキテクチャ)」の2科目（必須）
	応用物質工学専攻	「無機化学」、「有機化学」、「物理化学」、「生物化学」のうちから選択する2科目（選択） ※本校で準備する関数電卓の使用を認めます。
	建築学専攻	「建築設計」、「構造力学」の2科目（必須）

※　英語の検査科目の得点について、TOEIC スコアを以下の計算式に基づき算出し、100 点を上限とします。

英語換算式

入試得点＝TOEIC スコア×0.15

(4) 注意事項

検査当日は、携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等の電源は切って、カバンの中にしまって受検してください。また、腕時計型や眼鏡型などのウェアラブル端末も身につけておくことはできません。

4　選抜結果の発表

(1) 発表日時

令和２年 ７月 ３ 日(金)午前 10 時

(2) 発表方法

本校に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者に当日発送の文書により通知します。
（電話等による合否の問い合わせには一切応じません。）
また、本校ホームページ（http://www.ariake-nct.ac.jp/）で合格者の受検番号を発表します。

5　入学確約書の提出

合格通知を受けた人は、令和２年９月 18 日(金)までに「入学確約書」を提出してください。
期日までに「入学確約書」が提出されない場合は、入学の意志がないものとして処理します。

6　入学手続き

入学の手続きは、令和３年３月に行います。入学確約書を提出した人に別途通知します。

学力による選抜【後期】

※ 学力選抜による後期学力は、推薦による選抜および学力選抜による前期学力による入学予定者の状況により、専攻ごとに実施の有無を決定します。なお、実施の有無は、令和 2 年 9 月 30 日（水）までに本校ホームページ（http://www.ariake-nct.ac.jp/）に掲載します。

個人情報の保護について

入学志願者から提出された関係書類に記載されている情報および選抜に用いた成績・評価など取得した個人情報は、入学者選抜の資料としての利用および次の目的以外には使用しません。

(1) 入学後の教育・指導、緊急連絡
(2) 入学料・授業料の免除申請の審査
(3) 奨学金申請の審査
(4) 本校および国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

募集要項の請求

募集要項は、本校学生課教務係に請求してください。

郵送を希望される場合（募集要項 1 冊）は、返信用封筒（角形 2 号（縦 33 ㎝×横 24 ㎝）に、郵便番号・宛先を明記し、250 円の郵便切手を貼ったもの)を同封して申し込んでください。

専攻科案内

教育理念と学習・教育到達目標

有明高専では教育理念として「幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性・多様性・学際性・国際性に富む実践的な高度技術者の育成」を掲げ、５年間の一貫教育を実施しています。専攻科は、その教育理念に基づく教育基盤の上に急激に進展する社会に適応できる自己啓発・向上能力を高めるために、実験、実習、演習、研究活動を重視した教育を行い、21 世紀を担いうる高度な実践的技術者を育成するため、本科と専攻科を通して以下の学習・教育到達目標を掲げています。

（Ａ）豊かな教養と国際性

(A-1)多面的考察力

物事を多面的に考察できること。すなわち、自然科学の素養の修得に加えて、国語・社会・語学系科目の修得を通して、豊かな教養や国際感覚を身につけ、自分自身を把握するとともに自国・他国の文化を理解し、それらを基に、物事を多面的に考察できること。

(A-2)高い倫理観

技術者としての倫理観を確立できること。すなわち、社会系科目や環境関連の科目の修得を通して、一般的な倫理観はもちろんのこと、技術が自然・人間・環境に及ぼす影響を理解し、技術者としての倫理観を身につけ、社会における技術者の責任を自覚できること。

(A-3)コミュニケーション能力

日本語および外国語によるコミュニケーションを適切にできること。すなわち、発表・討議を伴う科目の修得を通して、日本語による記述・口頭発表・討議を、相手に理解できるように論理的かつ的確にできること。また、語学系科目の修得により、日常生活に必要なレベルの英語等の外国語を理解し、使用できること。

（Ｂ）専門知識と学際性

(B-1)工学の基礎知識

工学の基礎知識を専門に応用できるまで理解できること。すなわち、数学・理科などの自然科学系科目や情報技術および基礎工学の知識の修得を通して、数学的手法・自然法則や情報技術および工学の基礎的知識の概念や理論を理解し、論理的思考力を養い、それらの知識や思考力を専門科目に応用できること。

(B-2)工学の専門知識

工学の専門知識を深く理解できること。すなわち、専門分野の科目の修得を通して、専門分野の知識・技術を将来の仕事で活用できるまで理解できること。さらに、これらの学習において自発的学習方法を身につけ、生涯にわたって自分で新たな知識などを獲得し自主的に継続して学習する習慣を身につけること。

(B-3)実践力

実験・実習等を確実に実践できること。すなわち、実技系科目（実験・実習・演習等）の修得を通して、実働を計画的かつ確実に実践できること。そこで得られた結果を学んだ知識と関連させて考察でき、それらの記述説明が的確にできること。

(B-4)工学の学際的知識

工学の学際的知識を専門知識に活用できる程度に習得すること。すなわち、学際的資質育成科目等の修得を通して、複眼的な視野を広げ、異分野の知識・技術を専門知識に活用できるまで理解できること。

（Ｃ）創造性とデザイン能力

(C-1)課題探究力

現状を進展させるための課題の探求・理解が自らできること。すなわち、特別研究や特別演習・合同演習等の科目の修得を通して、現状を進展させるために創造性を発揮して自ら課題を見つけ、課題の本質を理解できること。

(C-2)課題解決力

様々な問題に対処できるデザイン能力を習得すること。すなわち、特別研究や特別演習・合同演習等の科目の修得を通して、様々な問題に対して、これまで身につけた多面的考察力・工学の知識・実践力等を総合して活用し、現状での最適な解を見出すことができること。また、研究や作業を計画的に実行し完結させる力を身につけること。さらに、他学科の学生と共同で実働する科目の修得を通して、他分野の人たちとのチームワークを実行できる能力を身につけること。

教育課程

	一般科目及び専門基礎科目	単位数	生産情報システム工学専攻	単位数	応用物質工学専攻	単位数	建築学専攻	単位数
必修科目	英語コミュニケーションⅠ	2	生産情報システム特別研究Ⅰ	6	応用物質工学特別研究Ⅰ	6	建築学特別研究Ⅰ	6
	英語コミュニケーションⅡ	2	生産情報システム特別研究Ⅱ	6	応用物質工学特別研究Ⅱ	6	建築学特別研究Ⅱ	6
	技術者倫理	2	生産情報システム技術英語	2	応用物質工学技術演習	2	建築学技術英語	2
			合同特別実験	1	合同特別実験	1	合同特別実験	1
			生産情報システム特別実験	1	応用物質工学特別演習	2	建築設計特別演習Ⅰ	2
			基礎設計特別演習	2	創造設計合同演習	2	建築設計特別演習Ⅱ	2
			創造設計特別演習	2	応用物質工学特別実験Ⅰ	1	創造設計合同演習	2
			創造設計合同演習	2	応用物質工学特別実験Ⅱ	1	特別実習Ⅰ	2
			特別実習Ⅰ	2	特別実習Ⅰ	2		
選択科目	日本語の表現技法	2	工業基礎力学	2	工業基礎力学	2	材料科学	2
	英語コミュニケーションⅢ	2	材料科学	2	材料科学	2	実用情報処理	2
	科学技術英語	2	実用情報処理	2	実用情報処理	2	環境調整学	2
	地域特性と人間生活	2	設備設計	2	設備設計	2	環境工学	2
	地球環境と人間	2	環境調整学	2	環境調整学	2	機械システム要素	2
	応用解析Ⅰ	2	環境工学	2	環境工学	2	熱力学概論	2
	応用解析Ⅱ	2	機械システム要素	2	機械システム要素	2	電気電子工学概論	2
	応用数理Ⅰ	2	メカトロニクス概論	2	熱力学概論	2	情報システム	2
	応用数理Ⅱ	2	熱力学概論	2	電気電子工学概論	2	情報ネットワーク概論	2
	現代物理	2	電気機器概論	2	情報システム	2	材料工学概論	2
	現代化学	2	情報システム	2	情報ネットワーク概論	2	分子生物学	2
	環境科学	2	情報ネットワーク概論	2	分子生物学	2	建築生産システム工学	2
			材料工学概論	2	建築生産システム工学	2	ユニバーサルデザイン	2
			分子生物学	2	ユニバーサルデザイン	2	地域協働特論	1
			建築生産システム工学	2	地域協働特論	1	地域協働演習Ⅰ	1
			ユニバーサルデザイン	2	地域協働演習Ⅰ	1	地域協働演習Ⅱ	1
			地域協働特論	1	地域協働演習Ⅱ	1	特別実習Ⅱ	1～6
			地域協働演習Ⅰ	1	特別実習Ⅱ	1～6	建築防災システム工学	2
			地域協働演習Ⅱ	1	応用物理化学	2	居住地計画論	2
			特別実習Ⅱ	1～6	無機構造化学	2	都市・空間デザイン論	2
			エネルギー変換工学	2	有機合成化学	2	景観設計論	2
			応用流体工学	2	応用分析化学	2	近代化建築史論	2
			精密加工学	2	無機材料化学	2	建築保存再生論	2
			塑性加工学	2	応用化学工学	2	構造解析学	2
			自動生産システム	2	遺伝子工学	2	鉄筋コンクリート構造耐震設計論	2
			機械システム制御	2	環境生物工学	2	鋼構造設計論	2
			ディジタル制御	2	応用反応工学	2	建築構造設計論	2
			パルスパワー工学	2	分子構造解析学	2		
			機能デバイス工学	2				
			画像処理工学	2				
			パワーエレクトロニクス特論	2				
			応用電子回路工学	2				
			電子物性工学	2				
			システム情報モデル	2				
			ディジタル回路設計	2				
			アルゴリズム論	2				
			ソフトウェア開発管理論	2				
			応用情報工学	2				
			光応用工学	2				
			情報通信工学	2				

※ 令和３年度の入学生から適用される、教育課程を変更する学則の改正を予定しています。

学位の取得

本校専攻科を修了し、一定の条件を満たした者については、大学改革支援・学位授与機構が定める手続きを経て、「学士」の学位を取得できます。

修了生の主な進路（令和２年３月）

【生産情報システム工学専攻】
㈲花つばき、㈱トッパン・テクニカル・デザインセンター、東芝情報システム㈱、
㈱日本コンピュータ開発、AMECコンサルタンツ㈱、㈱ASKプロジェクト、
出光興産㈱、東京工業大学大学院、金沢大学大学院、九州大学大学院、
九州工業大学大学院

【応用物質工学専攻】
住友精化㈱、九州大学大学院、九州工業大学大学院

【建築学専攻】
住友不動産㈱、半田建設㈱、㈱池下設計、㈱竹中工務店、九州大学大学院、
熊本大学大学院、北九州市立大学大学院

入学手続き時に要する諸経費

○入学料　納付金額　　84,600 円（予定額）
○教科書等　　25,000 円～50,000 円程度
注）授業料については、入学後に銀行口座から自動引き落としとなります。
授業料は次のとおり予定されています。
年額 234,600 円 （前期分 117,300 円、後期分 117,300 円）

高等教育の「修学支援新制度」

住民税非課税世帯及びそれに準じる世帯の日本人学生を対象に、日本学生支援機構の給付奨学金に加え、入学料および授業料の減免による支援が実施されます。

入学料免除・徴収猶予制度

入学前１年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（学資負担者）が死亡した場合、または入学する者もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合など、特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる者には、申請に基づき選考のうえ、入学料の全額または半額を免除し、あるいは、その徴収を猶予することがあります。

授業料免除制度

授業料の各期の納付期限前6月以内において学資負担者が死亡した場合、または風水害等による災害を受け納付困難と認められる者には、申請に基づき選考のうえ、授業料の全額または半額を免除することがあります。

奨学金制度

人物・学業成績ともに優れ、かつ、経済的理由により就学が困難な学生に対し、申請に基づき選考のうえ、学資を貸与する制度があり、その区分と貸与月額（令和2年度日本学生支援機構）は次のとおりです。

【第一種奨学金】

学年	自宅月額	自宅外月額
専攻科 1・2 年生	20,000 円・30,000 円・45,000 円	20,000 円・30,000 円・40,000 円・51,000 円

【第二種奨学金】

学年	月　額
専攻科 1・2 年生	20,000 円～120,000 円（10,000 円刻みで選択）

ここでは日本学生支援機構の奨学金を例に挙げていますが、他にも様々な奨学金があります。

学生寮

男子寮、女子寮があります。寮費は食費を含め月額約 43,000 円です。寄宿料は、月額 800 円です。
なお、入寮希望者が収容人員を超える場合は選考を行うことがあります。
また、疾病その他の理由により寮での共同生活に適さないと認められる場合は、入寮できないこともあります。

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

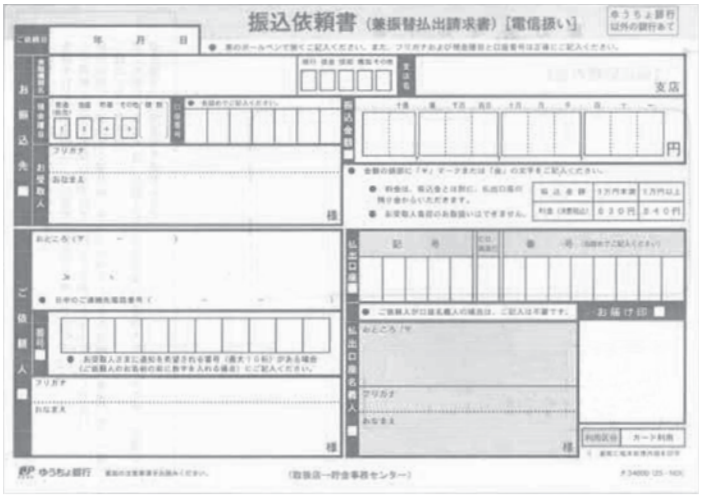
入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことが出来ますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

１）ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、**現金による振込は出来ません**。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。

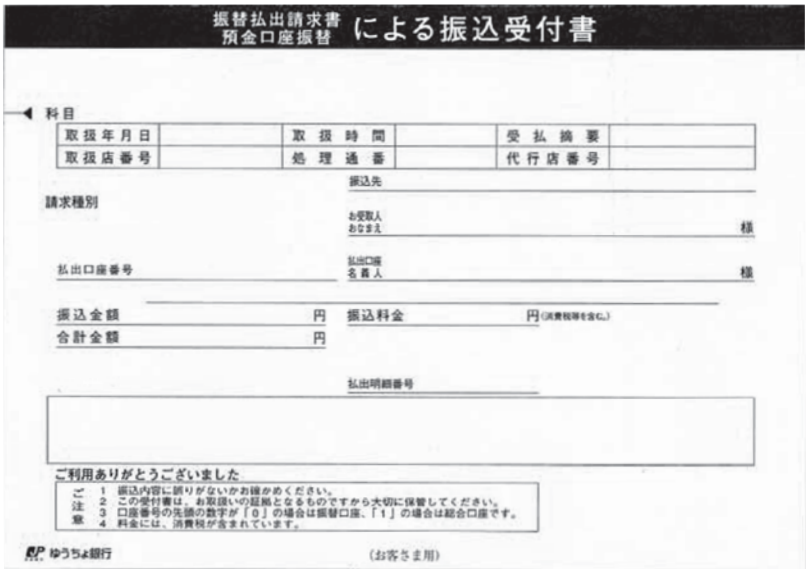
２）ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（以下参照）」を受け取り、記入いただく必要があります。

３）振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（以下参照）」を受領してください。

※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）


振込依頼書（兼振替払出請求書）［電信扱い］

※振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（サンプル）


振替払出請求書 預金口座振替 による振込受付書

令和３年度　有明工業高等専門学校専攻科

入　学　願　書

<table>
<tr><td colspan="2">志望専攻</td><td colspan="3">専 攻</td><td>受検番号</td><td colspan="2">※</td></tr>
<tr><td colspan="2">選抜区分</td><td>1</td><td>推薦選抜</td><td>2</td><td>学力選抜</td><td>3</td><td>社会人選抜</td></tr>
<tr><td colspan="2">学力検査専門科目の選択</td><td colspan="6">(生産情報システム工学専攻を志願する者は、受検する系を必ず記入してください。)
系</td></tr>
<tr><td rowspan="13">本

人</td><td>ふりがな</td><td colspan="3"></td><td>生年月日</td><td colspan="2">平成　　年　　月　　日生</td></tr>
<tr><td>氏　　名</td><td colspan="3"></td><td>性　　別</td><td colspan="2">男　・　女</td></tr>
<tr><td>出願資格</td><td colspan="6">学校名　　学科名
平成・令和　　年　　月　卒業･卒業見込</td></tr>
<tr><td>ふりがな</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td>現 住 所</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td>郵便番号</td><td colspan="2">〒</td><td>電話番号</td><td colspan="2">(　　)　　局　　番</td></tr>
<tr><td>受検関係
連 絡 先</td><td colspan="6">〒
電話番号　　(　　)　　局　　番</td></tr>
<tr><td rowspan="7">学　歴
および
職　歴</td><td colspan="6">平成　　年　　月　　日　　中学卒業</td></tr>
<tr><td colspan="6">平成・令和　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="6">平成・令和　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="6">平成・令和　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="6">平成・令和　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="6">平成・令和　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="6">平成・令和　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="2">入寮希望の有無</td><td colspan="5">有　　・　　無</td></tr>
<tr><td rowspan="2">＊勤務先</td><td>名　　称
(部課まで)</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td>所 在 地</td><td colspan="6">〒</td></tr>
</table>

記入上の注意

1　※印欄は、記入しないでください。
2　選抜の区分欄は、受検する選抜区分の番号を○で囲んでください。
3　学力検査専門科目の選択欄は、生産情報システム工学専攻を志願するもののみ、10 頁の出題範囲に記載されている、①～③の系から選択して記入してください。
4　学歴および職歴欄は、中学校卒業から連続して記入してください。
5　＊印の勤務先欄は、企業等に在籍したまま入学を希望する出願者のみ記入してください。

令和３年度　有明工業高等専門学校専攻科

入 学 志 願 者 志 望 調 書

志　望 専攻名	専 攻	氏 名		受検 番号	※

1　志望の動機

2　将来の目標(専攻科修了後の希望)

3　卒業研究又は専門分野の業績

研　究 題目等	

研究等の概要

記入上の注意

※印欄は、記入しないでください。また、裏面も記入してください。

4　以下についての経験やそれらに対する考え
（1）国際的な活動
（2）主体性や実践力を生かした活動
（3）社会や地域に貢献する活動

TOEIC スコア			
取得年月日	点　　数		
平成・令和　　年　　月　　日	点		

入学検定料振込証明書

受検番号	※

【検定料振込証明書貼付位置】

金融機関から受領した検定料振込明細書（学校提出用）を剥がれないように貼ってください。

志望専攻　　専攻

氏　　名

注１．※印欄は記入しないでください。

令和３年度専攻科　写真票

有明工業高等専門学校

受　検　番　号	※
志願者 ふりがな 氏　　名	
生　年　月　日	平成　　年　　月　　日生
志　望　専　攻	専　攻
学力検査専門 科　目　の　選　択	系

○大きさ　縦 40 ㎜×横 30 ㎜

＜記入上の注意＞

1 「学力検査専門科目の選択」の欄は、入学願書に記入した受検する系を記入してください。（推薦選抜で受検する場合は記入不要）

2 ※印欄は記入しないでください。

令和３年度専攻科　受検票

有明工業高等専門学校

受　検　番　号	※
志願者 ふりがな 氏　　名	
生　年　月　日	平成　　年　　月　　日生
志　望　専　攻	専　攻
学力検査専門 科　目　の　選　択	系

試　検　日　時

推薦選抜：書類選抜

学力選抜
＜前期＞：令和２年 ６月 26 日９時 20 分～
＜後期＞：令和２年９月 30 日までに
本校ホームページに掲載

社会人推薦選抜：書類選抜

＜記入上の注意＞

1 「学力検査専門科目の選択」の欄は、入学願書に記入した受検する系を記入してください。（推薦選抜で受検する場合は記入不要）

2 ※印欄は記入しないでください。

推 薦 選 抜 用

受検番号	※

令和３年度　有明工業高等専門学校専攻科

入 学 志 願 者 推 薦 書

令和　　年　　月　　日

有明工業高等専門学校長　　殿

学 校 名

学校長名　　㊞

下記の者は、学業成績、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質をもつ者と認めますので推薦します。

記

志願者氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

志 望 専 攻：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿専攻

出 身 学 科：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

推 薦 事 由	
そ の 他 参考事項	
推薦書記入者の職・氏名	印

（注）※欄は記入しないでください。

社 会 人 推 薦 選 抜

受検番号	※

令和３年度　有明工業高等専門学校専攻科

入 学 志 願 者 推 薦 書

令和　　年　　月　　日

有明工業高等専門学校長　　殿

所　　在　　地

企　業　等　名

所属企業等の長
又は出身学校長　　㊞

下記の者は、勤務(学業)、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質をもつ者と認めますので推薦します。

記

志 願 者 氏 名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生　年　月　日：　平成　　年　　月　　日生

志　望　専　攻：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　専攻

所属部・課・係
又は出身学校名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

推 薦 事 由	
その他 参考事項	

（注）※欄は記入しないでください。

社会人推薦選抜・学力選抜(前期・後期)

受検番号	※

令和　　年　　月　　日

出　願　承　諾　書

有明工業高等専門学校長　殿

所在地
企業等名
所属長　　印

下記の者が貴校の専攻科入学試検に出願することを承諾します。

記

出願者氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　男　・　女

生年月日　　平成　　年　　月　　日　　生

所属部・課　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（注）※欄は記入しないでください。

令和３年度　有明工業高等専門学校専攻科

入学志願者調査書

志望専攻名	専攻	受検番号	※

ふりがな 氏　名		出身学校 ・ 学科名	国立 公立 私立	学校 学科	
生年月日	平成　　年　　月　　日生	平成　　年　　月　入学・編入学・転入学			
性　別	男　・　女	平成・令和　　年　　月　卒業・卒業見込			

成績証明書	出身学校所定の用紙を使用し、当該学校長が作成したものを添付のうえ厳封してください。（成績の評定基準を右欄に明示する。）	評定基準	評定の区分 / 点数の範囲
			点～　点
			点～　点
			点～　点
			点～　点
			点～　点

在学中の状況	学業		学科内席次	１年	人中　位	平均点	１年	点
				２年	人中　位		２年	点
				３年	人中　位		３年	点
				４年	人中　位		４年	点
				５年	人中　位		５年	点
	人物							
	課外活動							
	生活態度等		学　年	１年	２年	３年	４年	５年
			欠席日数					
			休　学	～　　(理由:　　)				

所見	

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和　　年　　月　　日

学校名

学校長名　　印

（注）裏面の記入上の注意をよく読んで記入してください。

【記入上の注意】

１．※印欄は記入しないでください。

２．令和３年３月卒業見込みの者の証明書には、最終学年で履修する科目を評定欄に明示してください。

３．欠席日数の欄で公欠は欠席扱いとしません。

４．平均点は小数点第１位を四捨五入してください。

入学検定料返納請求書

１．　氏名（振込受付証明書の志願者氏名とフリガナ）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

２．　現住所

〒

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

３．　連絡先電話番号（昼間連絡可能な連絡先）

TEL：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

４．　返還請求理由

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

５．入学検定料返納先銀行口座

金融機関の店舗名	銀行・金庫 組合　　店									
	銀行コード					支店コード				
預金種別	１．普　通　　２．当　座　　３．（　　）									
口座番号										
フリガナ										
口座名義										

6.検定料振込証明書（学校提出用）貼付欄

金融機関から受領した検定料振込証明書（学校提出用）を
右に 90 度回転させ剥がれないように貼ってください。

【検定料振込証明書貼付位置】

あて名票

選抜結果通知用
(志願者の住所・氏名)

□□□-□□□□

様

※

入学手続書類送付用
(志願者の住所・氏名)

□□□-□□□□

様

※

１．このあて名票は、それぞれのあて先となるので、番地まで楷書で正確に記入してください。

２．団地などに住んでいる場合は、〇〇団地〇〇号棟〇〇番と明記してください。

３．必ず２枚とも記入してください。

４．※印欄は、記入しないでください。

５．「様」は、そのままで修正などはしないでください。

入試に関する問い合わせ、出願書類の請求先

独立行政法人　国立高等専門学校機構
有明工業高等専門学校

学生課　教務係

電　話　0944-53-8622
ＦＡＸ　0944-53-8862
E-mail　gakkyo-staff@ml.ariake-nct.ac.jp
〒836-8585福岡県大牟田市東萩尾町 150